

2007年

夏号

さざんかの郷 福祉情報誌

ほのぼの生活

第11回さざんかの郷 夏まつり

平成19年

7月21日(土)

PM 7:00~9:00

※雨天の場合は地域交流スペース





さざんかの郷 デイサービス別館 (地域密着型デイサービス)

「さざんかデイサービス」がついに完成!!

「さざんかの郷 デイサービスセンター」を母体に、地域密着型デイサービスが新たにオープンしました(元NTTの場所)。住み慣れた地域とともに、少人数の中でいきいきとその人らしく、そして、今ある力を発揮できるようにきめ細かい個別ケアを実践し、利用者様およびご家族のご要望に合わせたサービスを提供いたします。

さまざまな場所において個別対応を基本とし、利用者様の生活習慣、社会状況を考慮して、少しでも認知症の進行を遅らせることができるようなケアを目指します。

内容

・入浴サービス・給食サービス・介護方法の指導・口腔機能向上サービス・生活指導(レクリエーション)・運動機能向上サービス・健康チェック・送迎サービス

★生活リハビリ・口腔ケア・機能向上・学習・音楽・臨床美術・園芸・趣味活動等を取り入れたサービスも行ないます。



竣工式 平成19年6月5日(火)

主任
平井 妙子



一人でゆっくり入れ車椅子の方も安心の浴槽

看護師
伊舎堂英子



ときには利用者様と一緒に料理も作れるキッチン

相談員補佐
森本 真央



玄関正面にあるスタッフカウンター



静養にもお使いいただける
静かな和室コーナー

相談員
楠本 久代



口腔機能向上に役立つ洗面台

ケアワーカー
上谷みどり



食事やレクリエーションを楽しむ
リビング



施設概要

- 鉄筋コンクリート造平屋建
- 延べ面積/205.46㎡
(食堂・洗面・トイレ・キッチン・浴室・和室を備えております)
- 利用定員 12名(1日)
- 営業時間 10:00~16:15
(送迎時間は含みません)
- 職員配置 管理者1名・生活相談員1名・看護職員1名・介護職員2名以上

地域密着型「さざんかデイサービス」利用料のご案内

● 利用料(介護保険自己負担額)

介護度	自己負担額/1回
要支援1	835円
要支援2	934円
要介護1	967円
要介護2	1,071円
要介護3	1,175円
要介護4	1,280円
要介護5	1,384円
入浴介助加算	50円
食事・おやつ代	600円

※たとえば要介護2の方で週3回(1ヶ月12回)利用すると

(1,071円+600円)×12回=20,052円/1ヶ月となります。

※また、利用者様の必要に応じて、栄養改善、口腔機能向上、個別機能訓練の料金が加算される場合があります。

ご利用希望の方は、下記まで
ご相談ください。

さざんかの郷 デイサービスセンター
さざんかの郷 居宅介護支援事業所
TEL.0794-72-1170

在宅介護支援センター

居宅介護支援事業所

平成19年4月より、在宅介護支援センター・居宅介護支援事業所のスタッフが異動により変わりましたので、お知らせいたします。



居宅介護支援事業所 所長補佐
在宅介護支援センター 相談員
介護支援専門員

坂田 昌代



デイサービス事業所
所長補佐
介護支援専門員

藤井 俊和



介護支援専門員

小倉 良子

以上の3名で、これから介護の必要な方や利用者様のマネージメントを行なっていきますので、引き続き宜しくお願い申し上げます。

在宅介護支援センター

～家族介護懇談会のお知らせ～

この会では、介護全般にわたる悩みや疑問をざっくばらんにお話していただき、介護におけるストレスや不安を少しでも軽減していただくことを目的としています。

日頃、ご家族を介護されている方、または、今後その可能性がある方、介護に興味がある方など、どなたでもお気軽にご参加ください。

日時 平成19年8月8日(水) 14:00～15:30

場所 さざんかの郷ヘルパーステーション

参加を希望されるかたはご連絡ください

さざんかの郷 在宅介護支援センター

TEL 0794-72-1170 (担当:坂田昌代)



ケアハウス

春の花見・ハイキング昼食会

(東条湖)

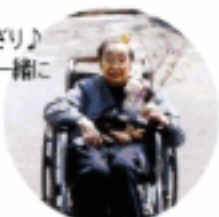


ホテルグリーンプラザ東条湖のレストランをバックにみんなで記念撮影☆



おいしい料理をたくさん食べてきました

タンポポの髪かざり♪
きれいなお花と一緒に
「はいチーズ☆」



元気にはばたけ吉川高校生!

さざんかの郷 ボランティア実践学習

平成19年度の吉川高校ボランティア実践受講者15名(男子3名・女子12名)が、今年も元気よく、さざんかの郷に来てくれました。来年1月のお別れ会まで計9回の体験学習となりますが、希望に満ちた将来へのヒントを、何かひとつでもつかんでもらいたいと思います。

頑張ってください。

さざんかの郷での実践目標は
『人に優しくすることの喜び』体験!!



思い出アルバム



ユニット特養

ひなまつり会

3月3日、ユニット多目的ホールで、ひなまつり会を行いました。ユニットの利用者、職員は、ひな段に見とれていました。ケーキを食べながらカラオケを楽しみ、皆さんと共に思い出の1ページとしました。



春のお花見・遠足

3月26日、伊丹の昆陽池公園昆虫館へ



おんだも食べ!!



さくらのきれいに
囲むハイポーズ

4月上旬、神戸市北区の百吐ダムへ

特別養護老人ホーム

春のお花見ドライブ

4月5日、加西市フラワーセンターに行きました。



“花のトンネル”の中を歩いて... 皆さんにも見せたいですね!



きれいな花を目の前に、池の前でちょっと一休み。



ちよつといっしょ!!

職員がすかさず
体調確認?

ショートステイ (短期入所14床)

＜利用者の声＞

私たちは、さざんかの郷の「ショートステイ」を利用し楽しい生活を送っています。

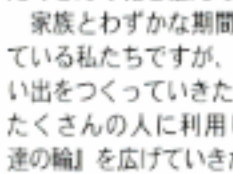
さざんかの郷でどんな事をしているか紹介したいと思います。

月曜日から土曜日まで入浴が出来ます。期間によっては日曜日にも入浴できます。個々に合わせたサービスもして頂き職員も親切でやさしい方ばかり、次回も利用したい気持ちになりますよ。毎月1回『お楽しみ誕生会』も行われ、カラオケ、職員のパフォーマンスも楽しみのひとつです。もっとうれしいのは、コーヒ

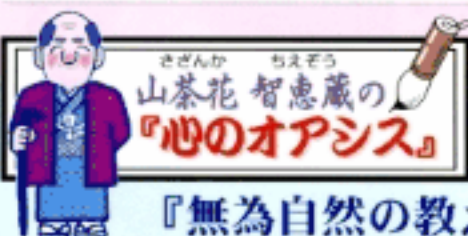


ー、ケーキ等もあり、食事がとてもおいしい事です。利用中に少し肥った感じになります。天気の良い日には職員の方と花を植えます。今2階のベランダには花がいっぱい咲いていて、とてもきれいです。外に出るとさまざまな花の香りがして気持ちが安らぎます。もっとたくさんの花を植えてさざんかの郷を「花いっぱい」にしたいです。

家族とわずかな期間離れて生活をしている私たちですが、少しでも多く思い出をつくっていききたいです。もっとたくさんの人に利用してもらい『友達の輪』を広げていきたいです。



家族とわずかな期間離れて生活をしている私たちですが、少しでも多く思い出をつくっていききたいです。もっとたくさんの人に利用してもらい『友達の輪』を広げていきたいです。



『無為自然の教え』

毎日日替わり定食のように不幸な出来事が続いているが、あたかも今の世の中すべてがそのようなかとお感じになりがちです。『人の不幸は蜜の味』とばかりに視聴率至上主義の報道かと、多少疑問を抱きたくなりますが、それはわたしだけでは感じられません。

確かに今後は、いろいろな意味で大きな希望が持てない時代かもしれません。会社も個人も、猛スピードで良くなる事は期待できそうにないようです。努力しても実現しにくいこのような時代、過去の時代の教え、老練的な思想「足ることを知り、低いレベルでも喜びを見出す努力」に習うことが大切なことだと思います。「仕事がしんどくて辞めたいが、仕事がない貧しい国の人と比べると、仕事があるだけでもありがたいではないか」「いつか離婚してやると思っていたが、年老いて一人で寂しく死んでいくより、夫婦が健康で今一緒にいられるだけでもありがたいことだ」「子どもの成績が最悪なのは、親が出来なかったからであり、今も本一つ読まない上、親が何一つ学ぼうとしていないのに期待する方がおかしいではないか」「経済的に貧しいが、浪費さえしなければなんとかなるかもしれない」このように、要求水準を少し下げ、これまであまり見なかった部分に光を当て、喜びを見出すことが大事ではないでしょうか。新婚の時代には、何もなくても幸せだったのです。そういう時代に帰り、要求レベルを下げて、いろいろなものがあることの大切さを考えればよいのです。苦しんでいる場合、その理由はほとんど欲にあります。「これまでの流れから行けばこういう欲望をふくらますことができたのに、それができなくなる。」ということに苦しんでいるのです。

過去の時代を乗り越えた偉人の教えからすれば、もともとそういう欲望を持たなくてよいのです。できれば今のこんな時代だからこそ、そういう欲望を持たなくても、幸福に生きられるようにしたいものですね。

山本タセさん (明治40年4月5日生まれ) 満100歳!おめでとうございます。

4月5日、夕食前に、利用者・職員で100歳の誕生日をお祝いしました。厨房職員から手作りケーキを頂き、今からローソクの灯を消される場所です。



4月11日、さざんかの郷にて、100歳のお祝いを、三木市長より頂きました。利用者・職員から暖かいメッセージや、きれいな花が送られ、大変喜ばれていました。

今流行の「乗馬療法」で 身体の機能も体型も いきいき生活

乗馬療法は、眠っている筋肉を動かすことで基礎代謝を高め、バランスのとれた身体の機能と体型が維持できるようです。

★基礎代謝は、30歳を過ぎると更にどんどん低下し、燃えない脂肪が動かしていない場所にまとわりついてきます。お風呂上りに、眺めてため息をついているだけでいると・・・そう、想像された通り恐ろしいことになるかもしれません。

★腹筋・背筋・大腿筋などが鍛えられるということは、腰痛・ふらつき・悪い姿勢の改善がみられるということですね。

テレビを見ながら乗っているだけなので、何をやっても続かない人には良いかもしれませんが、ポイントは、テレビのある部屋に置くことで、寒い冬でも続けやすいと思われれます。



★基礎代謝が高まるといことは、糖尿病の運動療法にも良いかもしれませんね。

※この記事は、皆さんの「こころと身体の健康生活」への提案が目的ですので、特定のメーカー・商品をお勧めするものではありません。ご理解宜しくお願いいたします。

トピックス 3階屋上テラスが 緑の庭園に変身!!

(県民まちなみ緑化事業補助金)



木々の緑がとてもきれいな屋上テラスで、日向ぼっこや園芸、そして散歩をさあれたり、みなさんとても喜ばれています。ありがとうございました。

こころのせんとく

君子は和して同ぜず 小人は同じて和せず

徳のある人は、主体性を持ち相手と調和するが、納得できないことには同調しない。しかし、深く考えないで生きている人は、すぐに同調するが相手とは調和しない。